令和8年4月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

覚悟と信念の西都市議会へ

元・西都市地域おこし協力隊

いぎ茂和（しげかず）

【プロフィール】
- 元・西都市地域おこし協力隊（3年間・東京・高知4年3カ月・宮崎7年3カ月）
- 広島大学大学院博士課程（経済学）
- 座右の銘「実践の中に答えを見る（福澤諭吉）」
- 趣味「山歩き」

初めまして。**猪木茂和**と申します。

私は3年半ほど前に、地域おこし協力隊として移住し、先月末まで西都市役所に勤めていました。

3年半での業務は、都於郡歴史館の開館準備段階から携わるとともに、自らの事業としては、放置竹林問題の解消に向けて取り組んできました。

地域おこし協力隊として応募するに際し、本当に自分が西都市のために役立てるだろうかと自問自答し、西都市に骨を埋めるつもりで「**覚悟**」をもち、やってまいりました。

しかしながら、西都児湯医療センターの問題をはじめ、暮らしの中にある課題を見てきました。

「必要なことが、後回しにされてはならない。」

その思いから、市民の声を議会へ届け、暮らしに直結する課題を一つずつ前へ進めたいと考えています。

市民の立場で課題を見つめ、説明を求め、予算を点検し、具体策を提案する。

受け身ではなく、責任ある市議会議員として「覚悟」と「信念」をもち、誠実に働きます。

安心して暮らし続けられる西都市となるように、必要なことから一つひとつ前へ進める「まち」を、私と一緒に創ってくださいませんか。

井上ひさあき（77歳）

現　宮崎県もみぢの里漁業協同組合長
現　西都市もみぢの里漁業協同組合顧問
現　上三財交通安全協会支部長
前　西都市もみぢの里組合長
元　西都市三財商工会会長
元　西都市議会議長

皆様のありがたいご支援により七期二十八年にわたり議会活動に邁進できましたことに深く感謝いたします。皆様の声をを市政に反映し実現するために全力投球してまいりました。

今回、八期目の挑戦にあたり、これまでの経験を糧に志は新たに、時代の変革に柔軟に対応し、即戦力となり働きたいと強く願っております。

皆様の安心安全・希望に満ちた暮らしの獲得のため、手抜きをせず働く覚悟はすでにできております。

西都市は人口減少が続き、高齢化率三十九％であり、子どもは十五年連続して減少し、少子・高齢化に歯止めがかからない状況で深刻な社会問題となっています。老々介護、買物難民・救急医療の充実・感染症パンデミックや自然災害対策・若者の未婚化等々課題は山積です。

私は「子どもに夢を！　高齢者に生きがいを！」を信条とし、あらゆる課題に変わらぬ情熱と行動力をもって全身全霊で取り組んでまいります。

皆様のご指導ご支援を重ねてお願い申し上げます。

浜砂いわお

座右の銘「伝統を尊ね、未来を智る。」

『市政は、市民の為に市民とともに考えます。』

本市には、豊かな農地や森林資源がある。加えて、各地域に育まれて来た文化・芸能・産業など地域特性の生活慣習があり、画一的な施策では担い手確保や継承をできるものでは有りません。

近年の急激な経済動向や過疎高齢化で「心のふるさと・誇れる西都市」の未来が危惧されます。そこで、私は、市民および次世代を担う若者と「**いま何をすべきか**」、「**いま何が必要か**」を考え、市政とのパイプ役として、活性化に努める覚悟です。

① 基幹産業である農林業振興
② 地域伝統文化・芸能の継承
③ ライフラインの充実
④「地域づくり」による協働社会構築
⑤ 市民ニーズと市政のマッチング
　市民と市・県・国との連携
⑥ 青少年の社会教育環境づくり

住みやすい、住んでみたい西都の実現に努めます。

＊＊＊＊＊＊ 経　歴 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

西都市役所(昭和56年～平成30年)農業・森林・建設土木技師職を経て
　危機管理課長、市民協働推進課長等を歴任
地域　元西都市消防団第一分団第一部団員　調殿副公民館長・銀上公民館班長
　調殿神社・銀鏡神社世話人　調殿環保隊(農地・水・環境整備)
　西都市防災ネットワーク会員　宮崎県ソフトボール西都支部(一種審判)
学歴　妻高第二八期卒、福岡大学土木工学科卒

荒川としみつ（あらかわ）

五期生　無所属　六十七歳

ごあいさつ

この度の西都市議会議員の改選に際して、改めて立候補を決意いたしました。

荒川としみつ であります。

五期目では、三納地区から市制施行では初の議長を選出いただきました。議会のトップとして何事にも恥じぬように心がけ誠心誠意努力し、本市のアピールを進んで取り組んでまいりました。

しかし、まだまだ本市においては農業、医療センター問題、少子高齢化対策等様々な課題が山積しております。四年前のあいさつの中にウクライナの問題を書かせていただき、ウクライナ情勢が良くなっていることを願っていますが、それどころか別の国が連合でイランに砲撃しました。今以上の燃油高騰になりつつあります。日本の産業はこのような事態になるたびに振り回され、特に本市の基幹産業である農業にも大きな打撃となります。このままいけば日本の農業は、そして西都の農業は、高齢化、後継者不足も含め衰退する一方です。何とかこのような状況を開拓するためにもしっかりと農業行政に邁進していきます。

十年の実践と経験を活かし、未来を見据えた西都市の方向性をしっかり提言していきます。

この選挙公報掲載文が、皆様に届いたところには世界情勢が良くなっていることを切に願い、皆様のご理解と温かいご支援、ご支持をいただきますようによろしくお願いいたします。

くろぎ吉彦（よしひこ）

九州産業大学工学部卒業
元　市議会副議長
元　西都市消防団第六分団団長

ごあいさつ

私は、皆様の温かいご支援を賜り、「安心安全な住みよい西都を未来につなごう！」をスローガンに掲げ、6期目に向け、立候補することを決意しました。

今、西都市は、人口減少の時代を向かえ、少子高齢化が進む中、農林業をはじめ、商業、勤労者にとって厳しい状況であり、将来に向けた、安心・安全な住み良い「西都づくり」がみんなの願いであります。

そのため、私は

① **農林業の振興に努め豊かな西都づくりを目指します。**
② **商工業の発展と市街地の活性化を図ります。**
③ **豊かな心をもつ子どもたちの育成と、子育て支援の拡充を図ります。**
④ **社会福祉の充実を図り、高齢化社会に適応する社会づくりを目指します。**
⑤ **医療センターの充実を図り、安心して暮らせる地域医療を目指します。**
⑥ **地域のインフラ整備を推進し地域発展のため、住民の声を行政に届けます。**

私は、3期20年の政治活動の経験をいかし、皆様と共に、全力で頑張っていく所存であります。皆様のより一層のご指導と、絶大なるご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

いき光秀（ひでみつ）

昭和50年（1975年）1月 西都市生まれ
- 宮崎県小学校・妻中学校・妻高等学校　卒業
- 社会福祉法人創和会　大学　卒業
- 株式会社ケアプロ　代表取締役
- 西都市議会議員（令和4年4月に初当選・現在1期目）

私の基本姿勢
- 市政の発展と市民福祉の向上をみんなで「**学び・想い・考え・描き・築く**」理念づくりを目指します。
- 市の歴史や歩みを次代の礎に若者や子どもたちが夢や希望を「**抱き・誇る**」故郷づくりを目指します。
- 地域の身近な「**アンテナ役**」として使命感と責任感を持ち課せられた課題に対応していきます。
- 現場の声・国を感じ汲み取り自分が「**住みやすい・託したい**」地域づくりを常にイメージしながら活動します。
- 常に可能性を探求し聴せる「**想い・願い・希望をカタチへ**」つなげるよう努めます。

私の基本構想

「行財政運営」の推進
- 市政に関する情報の積極的な「公開・提供・共有・交換」の実施
- 平明な議会の運営とこれからの議会のあり方に関する研究
- より満足度を高める良質な市民サービス提供の探究
- 財政基盤の強化と足腰の強い持続可能な自治体運営の探究

「産業・環境」の推進
- 園芸・畜産・林業・水産業の振興（ブランドの確立と差別化品目の創出など）
- 生産・加工・備蓄などを一本化し日本の食糧庫を見据える
- 幅広い公共事業等への参入促進（施工・改修・防者・災害復旧工事などを含む）
- 各地域における多くの活性化（賑わいづくりなど）と交流に向けた企画

「医療・保健・介護・福祉」の推進
- 救急医療をはじめ切れ目のない地域医療体制の構想と拡充
- 周産期医療・小児疾患・婦人科医療などの安定的提供体制の調査研究
- 健康寿命を延ばすための各疾病・介護予防などへの取り組み
- 地域と医療・保健・介護・福祉などが連携連動した地域福祉と地域包括ケアの拡充

「教育・文化・観光」の推進
- 小中学校における郷土愛・食育・道徳・生命など情操教育の推進
- 望ましい小中学校の姿を実現するための支援と中学校再編後の施設利活用の検討
- 市内外に誇れる観光資源を活かした新たな収益事業などの研究
- 地域の歴史・伝統文化（行事・民俗芸能・工芸等）の継承・発展と活動支援

【関係役職・所属会員など】
- 西都市介護保険事業計画策定委員会（委員）
- 西都市民生委員推薦会（委員）
- 西都市教育研究会（会員）
- 西都市社会福祉協議会（初理事）
- 西都市陸上競技協会（顧問）
- 石井十次の会（会員）
- 音声訳ボランティアひかり（会員）
- 西都市認知症サポーター
- 西都市地域学校協議会委員
- 学校法人都日学園評議員（あさひ幼地園）

【市議会での所属委員会など】
- 文教厚生常任委員会（委員長）
- 議会報編集委員会（副委員長）

Instagram　Facebook

橋口としろう

明日の西都づくり

～心・技・体の揃うふるさとへ～

西都市議４期にわたり教育、医療、まちづくりに取り組んできました。私は「西都市」は可能性のあふれる市だと信じています。

・自然豊かで、古墳時代からの歴史ある西都
・大地震による津波災害へ対応できる西都
・宮崎市との時間的距離の近い西都

私が50年やっている空手道では心技体が揃うことを重んじています。

①心は　子どもたちへの教育であり、芸術振興、倫理道徳の向上に尽くします
②技は　職業的技術であり、ＡＩ時代に対応できる職能技術を培う環境の向上に尽くします
③体は　経済、人口であり、市街地活性化・商工業・観光・医療の活性化に尽くします

好きな言葉

敬天愛人

村岡ゆうじ 43歳

①企業誘致を進める
②新しい仕事を創る
③若い世代に選ばれる西都に
④交通手段の確保

【プロフィール】
昭和57年11月6日生まれ（現在43歳）
高千穂西都市新町在住
家族：妻と子供小学生３人（5年・3年・2年）

【略　歴】
都城市立高城小学校
都城市立高城中学校
宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校
福岡マルチメディア専門学校　CG学科　卒業

【ご挨拶】
西都市の人口は現在２万７千人を下回りました。今のままでは2040年代には２万人を下回ると予測されています。「人口減少」は最なる数字の問題ではありません。

◆生活サービス・交通の不便化
◆地域経済・産業の衰退
◆コミュニティ（地域の絆）の希薄化

これらが加速し、西都市の未来が不安定になってしまいます。

いま、私たちの世代が変えていかなければ西都は続いていくのが難しくなります。しかし、やれることはあります！時代は進化しています。

新しい技術や仕組みを柔軟に取り入れ、時代に合わせた変えていくことができれば、西都はもっと便利で、住みよい明に生まれ変われます。私は、皆様と一緒に「住み続けられる新しい西都」を実現します。

村上よしあき

４２歳

この地域に更なる元気と安全・安心の地域づくり

村上よしあきが目指す新５つの基本政策

① **住民の安全・安心を目指して**
災害に強いまちを築くため、自主防災組織の充実、情報伝達・避難支援体制の強化、水や食料・燃料・避難経路の確認、協定等による応援・受援体制の強化などを目指します。

② **活力ある農業を目指して**
法人化やIT技術の活用による農業生産力の向上と安定化とともに所得向上の確保に向けた生産性を高める多様化、担い手・後継者の育成を図ります。さらに研修、就農、定着までの一体的なフォローアップ体制の強化や拡農環境の整備を進め、内外からの新規就農者の参入や力強い農業の確立を図り、耕作放棄地を減らすとともに、荒野解消、自然災害に強い農業地を目指します。

③ **健康な未来こどもづくりを目指して**
小中学校法人一貫教育の充実を図ることで、教育レベルの向上、部活動等の充実による健康づくりを推進します。
さらに学校・家庭・地域のつながりによる学校活動の充実度を図り、安心して学べる学校づくり、教員環境づくりを目指します。

④ **福祉共存社会を目指して**
特定の人が「支える」となり「受け手」となるのではなく、誰もが要介護状態になっても地域福祉づくりに参加する風潮の改革を図ります。
さらに認知に関わる人材の育成とネットワークを、総合的な相談支援の推進により、高齢者支援の充実と障がい者福祉の充実を図り、外国の方への福祉関係者の支援も図ります。

⑤ **明るいまちづくりを目指します**
商工業について地域の雇用を創出して、経済支援、事業継承の促進、企業立地を図るとともに、空き店舗の活用など魅力ある環境づくりを進め、市民の豊かな生活を目指します。
また歴史・文化を重点に、有形・無形の貴重な文化財が数多く残されており、市の文化施設とともに郷土資歴史館を活用し、保存と展示会に取り組み、活況が優れた文化に触れる機会づくりに努め、統合された中学校の伝統文化を今まで以上に大切にして、地域と文化交流への積極的な参加を図ります。これまでに培われてきた障がい文化の交流を目指します。
さらに中学校跡地に対しては地域の力々の意見を重視して参ります。

プロフィール

1984年2月	神奈川県厚木市に生まれる
	（生後３ヶ月西都市新町に移住）
	西都市立都於郡小学校、中学校卒業
2002年3月	宮崎県立妻高等学校卒業
	応援団・生徒会長を務める
2006年3月	私立別府大学卒業
	文学部歴史文化学科日本民俗学
2008年4月	光照寺新住職
2016年4月	西都市議会議員　初当選
2020年4月	西都市消防団第６分団第２部部長
2022年1月	一社)西都青年会議所　副理事長
4月	西都市議会議員　二期目当選
2023年1月	一社)西都青年会議所
	第５０代理事長
2024年4月	第２８回銀杏祭城まつり祭典長
2025年4月	第３９回西都市博まつり実行委員長

令和8年4月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

投票日 4月19日(日)

午前7時から午後6時まで

（東米良地区は午後4時までです）

投票入場券で投票所と投票時間をご確認ください。
投票入場券がない場合でも、選挙権があることが確認できれば投票できます。各投票所の職員におたずねください。

選挙公報をよく読んで清き一票を投じましょう。

みんなで投票
みんなで参加
あなたの一票大切に

令和８年４月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

西都を元気に

「黒木かずとし」の公約

黒木　かずとし（無所属）

年　齢：４７歳（昭和５３年生まれ）
住　所：三財集（旧三財地区）
地域活動：三財地域づくり協議会事業実行委員長として地域活動（現在サポーター）
　　　　　三財ばばちゃって人ろう会にて地域環境美化、子供の健全育成活動に勤しでいる。
学　歴：三財小学校・中学校卒業・県立農高等学校卒業・県産業開発専修卒業
　　（小・中・高と野球部に所属）

「西都を元気に」との思いから、西都市議会議員選挙に立候補する事を決意しました。

私は、市民の皆様の為に行動します。市政に提言します。

か　確実に市民の声を市政にとどけます。

ず　ずっと住みたい西都市を作っていきます。

と　共に支えあう強いまち作りをしていきます。

し　少子化、高齢化どちらの対策も徹底的に行います。

令和８年４月19日執行

西都市議会議員選挙選挙公報

西都市選挙管理委員会

共に築く発展！

おがた　吉成（よしなり）　５１歳

この度多くの方々のご支援を賜り、市議会議員の立候補を決意いたしました。市民の皆さんの話を聞き、しっかりと行政に届け、頼りにしてもらえる議員を目指します。また、ニラ農家でもある私は農業振興に全力で取り組んでまいります。皆さまの温かいご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

農業の振興
新技術情報の提供で所得向上を目指し、ＪＡとの連携で担い手支援体制の強化やブランド価値の向上、販売力強化を目指します。

医療福祉の充実
医療センターの健全化を図り、皆さんの必要とする診療科目の充実を目指します。
福祉分野では皆さんの要望に柔軟に対応できる行政を目指します。

市政財政の改革
皆さんに分かりやすい財政情報の開示を行い、ふるさと納税のＰＲ強化で税収を増やし、個人市民税の減税を目指します。

地域と共に新しい西都市へ
移住の活性化、地域活動への支援で更なる発展を目指し、新たな魅力の発掘で交流人口の拡大や地域経済の活性を目指します。

＜経歴＞

昭和４９年	西都市下三財生まれ（石野田）
	西都市立三財小学校・中学校卒業
平成５年	宮崎県立高鍋農業高等学校　園芸科卒業（生徒会長）
平成２９年	ＪＡ西都青年部　部長
～３０年	宮崎県農協青年組織協議会　委員
令和５年～	西都農業経営者組織協議会　三財支部　副支部長
令和７年～	西都農業経営者組織協議会　副会長

西都市をもっと暮らしやすいまちへ

森（もり）ゆうこ

東日本大震災や溜災し、民間企業で復興とともに仙台で過ごした生活から、ふるさと西都への想いを強くし、政治の道に。

議会の一般質問では、徹底した調査研究に基づいた《提案型》を基本に、行政と政策議論を行い、防災対策、財源対策（ふるさと納税）、子育て支援、商工業発展、デジタル推進等、市政全般の課題解決や政策推進につなげました。地域の困りごとや要望には直ちに対応し、問題解決に努めました。引き続き皆様方の思いに寄り添いながら、もっと暮らしやすいまち、西都市を目指します！

森ゆうこの政治理念

❶みんなの声をよく聞き対応します。
❷しがらみの無い新たな目線と発想で対応します。
❸素早い決断力・行動力で対応します。
❹未来へ責任のある行動で対応します。

2期目の挑戦　42歳

学歴　2006年 お茶の水女子大学卒業
職歴　2006年 大和ハウス工業㈱
　　2012年 東建コーポレーション㈱
議会　西都市議会議員切当選
　　総務委員会副委員長(2年)
　　産業建設委員会委員長(2年)
　　新田原基地対策調査特別委員(4年)
資格　宅地建物取引士 教諭一種免許状(家庭科)

ホームページ

かりの保夫（やすお）の提案

◎プレミアム付商品券を年末にも発行し物価高騰対策を
◎農林業に行き届いた物価高騰対策を
◎住宅改修支援事業の継続と拡充を
◎国保税の減税を
　１８歳以下の均等割課税は廃止を
◎介護保険料・利用料の負担軽減を
◎行き届いた子育て対策を
◎乗り合いタクシーの運行地域の拡充で交通弱者対策を
◎高齢者の補聴器購入補助の拡充を
◎文化振興ビジョンを生かした文化振興対策を
◎ジェンダー平等の市政を

物価高騰から暮らし・福祉守る市政を！

皆様のご支援に心よりお礼を申し上げます。私が行いました「市民アンケート」には「物価高騰で暮らしを減ゆとりがなくとても不安で」「介護保険料を減額してください」など、切実な意見が寄せられました。私は、市民の生活に直結する問題に対して何より市議会議員として市民の皆様の側に立ち、皆様のかりの保夫の温かいご支持をお願いします。

かりの保夫（やすお）

日本共産党公認

○現市議会議員１２期
○市議会文教厚生常任委員会委員・西都市温泉環境整備委員会委員
○宮崎県農業委員会委員
○西都・西臼杵地区農業委員会委員
○宮崎県農業共済組合理事
○西都・西臼杵地区土地改良区理事
○昭和２２年１月３日生　７８歳　上妻

医療センターの再建・新病院建設を！
◎宮崎大学・医療センター・医師会による懇話会を設置。医療センター再建と新病院建設について検討を。

憲法を守り郷土の平和と安全を！
◎憲法９条を守り「大軍拡より暮らしを」の声を大きく広げ、郷土の平和と安全を守ります。

市民の負託に応えた議会を！
◎新しい議会では、市民の負託に応え「信頼される議会」づくりに経験を生かし頑張ります。

消費税は直ちに減税を！…国に強く求めます。

浜砂（はまさ）しんいちろう

私は東米良地区で生活し、子育てを通して地域の課題を実感してきました。これからの西都市のために、「子育て支援の充実」「働く場づくりと担い手育成」「空き家を活かした交流拠点づくり」を柱とし、誰もが安心して住み続けられるまちを目指します。

①人口減少への対応
西都市に「残りたい・帰りたい」と思える環境づくりを進めます。生活の利便性を高め、西都市の歴史や文化の魅力を再発信し、暮らしやすく誇れる地域づくりを。

②仕事・産業の担い手づくり
地元の企業や農業を支え、行政や団体と連携しながら、人材と産業をつなぐ仕組みづくりを。地域産業を支える若い担い手を育て、働きやすい西都市を実現します。

③空き家・空き店舗の再活用
空き家や空き店舗を地域資源と捉え、再活用の促進を。新たな交流や起業の場として生まれ変わらせ、にぎわいと活気ある西都市を目指します。

経歴
・宮崎県出　生活衛生常任委員
・株式会社　かくらの家　代表取締役
・ＮＰＯ法人　青木の森樹木医会　広報担当
・ＪＡみやざき西都地区青年部　顧問
・ＪＡ西都　青年部長（令和）
・藤崎神社　氏子総代
・西都市観光協会理事（いちこっさ）　顧問
・西都市商工会青年部　顧問
・西都市文化財保護協会　理事

西都が大好き！　人が大好き！　笑顔の輪が大好き！

うらた明子

【公明党公認】

西都市の皆様、うらた明子と申します。
日頃よりご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。
2022年の初当選より、ひとりの声に寄り添い小さな声の実現へと走り続けて参りました。これからも市民の皆様の声を大切に女性の細やかな視点で、「来てよかった、住んでよかった」と思える西都を目指し未来を切り拓いてまいります。
何卒宜しくお願い申し上げます。

★うらた明子が1期4年で実現★ 市民相談３００件!

●障害のある方が候補者を指差しするだけで投票できる「選挙支援カード」の導入(24年衆議院選挙より)
●不妊治療支援の拡充
一般不妊治療費、生殖補助医療費、先進医療費の助成制度の実現に取組む(22年9月定例会)
●台風14号(22年)、6号(23年)被害の復旧支援
国政につながるネットワークを活かし、河川拡幅・底下げ用水路の修繕・ガードレールの修復を実現。
●道路環境の改善・交通安全の強化
市道・路肩・側溝の補修・補強、カーブミラーの設置・補修

★未来の西都ビジョン★

■健康と福祉が充実する西都へ　■市民の声を大切にする西都へ
■災害に強く皆が安心して暮らせる西都へ
■次世代が希望を持ち定住したくなる西都へ

プロフィール
昭和４１年２月４日生まれ
[昭和５７年]西都市立妻中学校卒業
[昭和５９年]宮崎県立妻高校卒業
[平成　７年]宮崎県内の歯科医院に２７年間勤務
[令和　４年]西都市議会議員選挙　初当選
[　趣　味　]スポーツ観戦・ヨガ・料理研究
[　特　技　]ソフトボール
[　党役職　]公明党西都児湯支部副支部長、党青年局次長

近藤（こんどう）ひろあき　35歳

平成生まれ、３５歳。

３児の父。子育て世代の声を市政へ。

【私の思い】

西都市を、次の世代に誇れる町へ。

このまちで子育てをする父親として、市政をもっと身近でわかりやすいものにしたい。
そのために「**市政の見える化**」に取り組みます。

【３つの約束】

① 市政の見える化
② 子育て世代が安心して暮らせる西都市
③ 若い世代が希望を持てる西都市へ

平成生まれの世代として、
西都市の未来に責任を持って働きます。

【プロフィール】
平成２年７月２０日生まれ　３５歳
西都市生まれ西都市育ち
妻北小学校～妻中学校～妻高校～駒澤大学経済学部卒業

わたしの想い　めざす取り組み！

たづめよしこ　無所属

市議会議員　保護司
穂北小学校運営協議会委員
県青少年赤十字奉仕団員
前　県スポーツ少年団副本部長

女性の声が活かされる西都市
・市街地活性化に向けた取り組みと農地保全への取り組み
・食を通した市民の健康づくり
・農産品の魅力発信と消費拡大

子育て支援への取り組み
・病児・病後児・障がい児保育の充実
・発達障害の早期発見と児童・生徒の登下校時安全対策

教育（知・徳・体）と高齢者支援
・JRC（青少年赤十字）の活動促進
・生涯スポーツを通した体力づくり
・１００歳体操普及促進

西都に広げる幸せの３本の木

幸森（さもり）ひろゆき

健康
○医療
市民の皆様が安心して医療につながれる状態を目指してゆきます。
○検診
重症化を防ぐ予防医療に力を入れてゆきます。
○スポーツ
誰でも何歳でもスポーツができるようインフラを整えてゆきます。
○食育
体を構成する食の知識の普及に力を入れてゆきます。

経済
○ふるさと納税
税収を超える収入となったふるさと納税の体制をより充実させて活性化させてゆきます。
○農業
西都のメインエンジンである農業に投資し、技術、設備投資の拡充を目指してゆきます。
○防災
誰もが安心して生活、仕事ができるよう、設備投資や消防団拡充を目指してゆきます。
○観光
市外の方に西都の魅力が伝わるよう努力してゆきます。

文化
○教育
将来の西都を担う子供たちへの教育を拡充させ、未来の西都の発展を目指してゆきます。
○子育て
中学校再編等の激動の中、さが城から次者ができるよう注意を払ってゆきます。
○伝統
神楽や日本舞、郷土踊など西百年続く地域の文化には目してゆきます。
○祭り
人とのつながりを結び役割を果たしてきた各地のお祭りを大切にしてゆきます。

○プロフィール
昭和 58 年３月生まれ43歳
○学歴
西都市立穂北小学校
西都市立穂北中学校
宮崎県立高鍋農業高校
国立宮崎大学　農学部　食料生産科学科卒業
○職歴
株式会社興農園(2005～2009)
就農(2009～)
○その他
JA 西都青年部穂北支部部長(2024～2025)
JA 西都青年部副部長(2025～)
ピーマン学習会ハッピーマン市長

現場主義の実行型!!

建設的な意見交換で、すぐ動く市政へ。

西都市をぐっと前へ!!

いい街つくろう!! いいむれまちこ　都於都在住

VISION 1　地域の枠を越え支え合える街へ
・地域の誇りや文化を次世代へ継承
・地域の枠を越え、人と人がつながる仕組みづくり
・防災・道路など生活基盤の整備

VISION 2　子どもを真ん中にした教育の街へ
・経験と体感で学ぶ「生きた教育」の推進
・「地域 × 教育」の仕組みの整備
・安心して通える学校環境の整備

VISION 3　見える・伝わる・魅力ある街
・市政の情報を、もっとわかりやすく発信
・農畜産業・商業・文化の魅力を市内外へ発信
・各種イベントの連携と情報発信の強化

【ごあいさつ】

地域活動を通して、現場に向き合ってきました。課題解決に向け、根気よく前へ進める行動力なら誰にも負けません。固定観念にとらわれない、しなやかな突破力。現場の多様な声をフラットに受け止め、ＩＴの機動力で子どもから高齢者まで取りこぼしのない市政をカタチにします。西都市の未来を、皆さんとともにつくっていきたいと思っています。

自営業（ＩＴサポート・デザイナー・企画・司会等）
所属団体　都於都地域づくり協議会 企画部員会・JA 女性部
　　地域婦人連絡協議会・三地区合同スタンプラリー
　　都於都歴史館運営委員会・まちづくり交付金審査員
　　NPO 法人輪プロジェクトみやざき　etc

公式サイト
いいむれまちこ　で検索